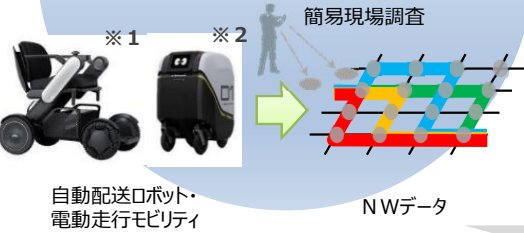


本ワーキンググループの検討事項

令和6年2月
政策統括官付

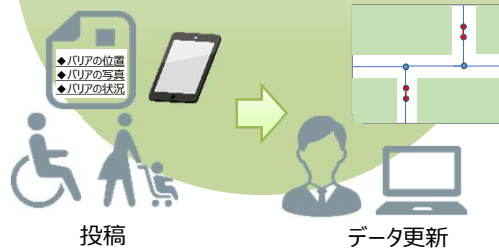
歩行空間NWデータの整備・更新の効率化や利用対象の拡大に向けた歩行空間NWデータ等整備仕様改定の検討

- 走行軌跡データを用いた歩行空間NWデータ更新の将来イメージ



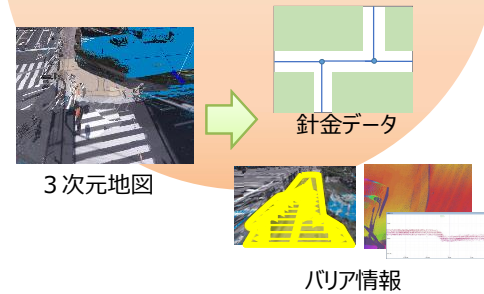
市民投稿による歩行空間NWデータの更新方法の検討

- 市民投稿による歩行空間NWデータ更新イメージ



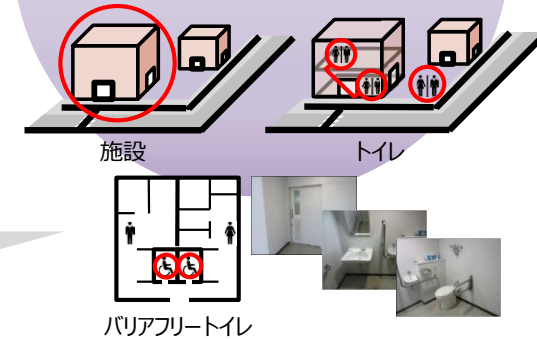
3次元地図等からの歩行空間NWデータ（バリア情報と針金データ）の抽出とそれらの統合の効率的な整備方法の検討

- バリア情報・針金データの抽出手法の検討イメージ



バリアフリー対応施設のデータ整備仕様の改定とデータ更新の仕組みの検討

- バリアフリー対応施設データのイメージ



歩行空間NWデータ等整備仕様の検討及び歩行空間NWデータ・バリアフリー対応施設データの効率的な整備・更新・活用に必要となるデジタル基盤（ほこナビDP）のあり方の検討

※1 …出典 (<https://jp-store.whill.inc/model-c2-all.html>)

※2 …出典 (<https://www.khi.co.jp/groupvision2030/deliveryrobots.html>)

歩行空間ネットワークデータ等整備仕様の改定検討

- ・ランク分けされた段差・縦断勾配・幅員のみの現地確認により、効率的にデータ整備を実施
- ・電動車椅子や自動配送ロボット等のランク分けされた走行軌跡情報を用いて、データを効率的に更新

簡易現地調査

電動車椅子

走行軌跡データ
(針金データにマップマッチング)

整備・更新
ランク毎に

新たな整備仕様による歩行空間ネットワークデータ

幅員	段差	縦断勾配		
		0~5%以下	~8%以下	8%より大きい
1m以上	0~2cm以下	バリアフリー ランクS 手動運椅子	ランクA	ランクC 機種1, 2, 4 (電動車椅子)
	2~5cm以下		ランクB 機種3	
	5~10cm以下		ランクD	機種5, 6
1m未満	10cmより大きい		ランクZ	

移動円滑化基準やモビリティスペックに応じたランクの検討

情報項目	属性情報 (選択肢)	第一種 (必須)	第二種 (任意)
ランク区分	ランクS/A/B/C/D/Z	●	—
経路の構造	車道と歩道の物理的な分離あり／車道と歩道の物理的な分離なし／橋脚歩道／橋脚歩道の高低差の有無／道路の横断断面／地下通路／歩道橋／施設内通路／その他経路の構造／不明	—	●
経路の種類	対応する属性情報なし／歩道橋／遊歩道／エレベーター／エスカレーター／階段／スロープ／不明	—	●
方向性	両方向／起点より終点方向／終点より起点方向／不明	—	●
幅員	1.0m未満／1.0m以上～2.0m未満／2.0m以上～3.0m未満／3.0m以上／不明	—	●
縦断勾配	5%以下／5%より大きい～8%以下 (起点より終点が高い)／5%より大きい～8%以下 (終点より起点が高い)／8%より大きい (起点より終点が高い)／8%より大きい (終点より起点が高い)／不明	—	●
段差	2cm以下／2cmより大きい～5cm以下／5cmより大きい／不明	—	●

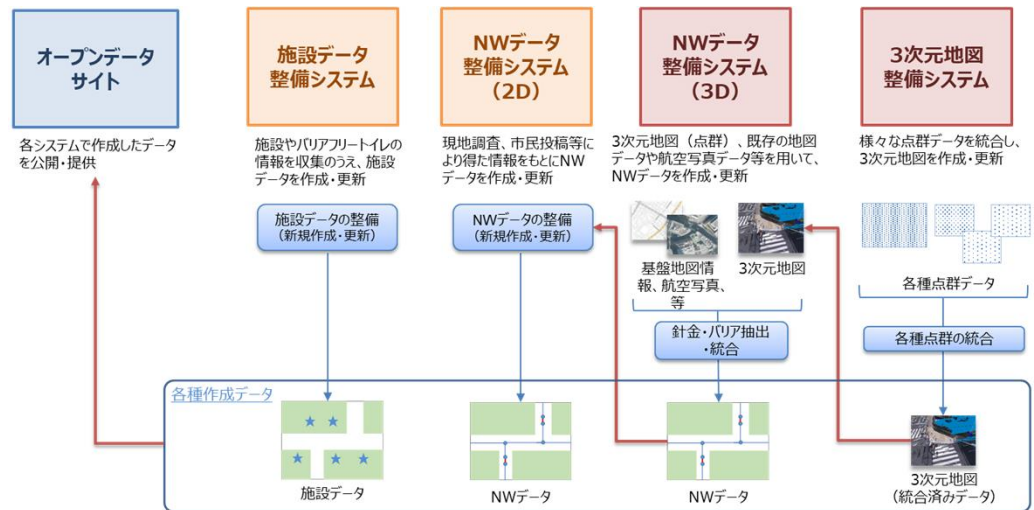
歩行空間NWデータ整備仕様への反映

歩行空間ナビゲーションプラットフォームの検討

施設データフォーマットの改定検討 (8自治体へのヒアリング)

市民投稿・2Dシステムの操作性向上 (2自治体での市民参加現地実証)

3Dプロトタイプシステムの構築 (3次元地図WGとの連携)



歩行空間ナビゲーションデータプラットフォームの運用等検討